



アンコールクライマーズネット (ACN)

ニューズレター

by Angkor Climbers net

第24号

(株)タイカ、(株)モンベル、(株)ピラミッドジャパンより賛同・支援をいただいています。

<http://www.angkorclimbers.net/>

2019/4/30

## (株)タイカ支援 第8回アンコールカップ 2018

カンボジアのクライマーを東京オリンピックへ!



第8回となったアンコールカップ、今までも形の上では「カンボジアクライミング連盟主催」でしたが今回初めてカンボジアの各スポーツ連盟の行う一連の国内選手権大会の一つという位置を与えられ、教育青年スポーツ省のプノンペン本省から体育課長のご臨席をいただいて開催しました。(p2 より記録)

### NPO 法人アンコール・クライマーズ・ネット

通常総会 8月24日(土)17:00～山梨県北杜市甲斐大泉「野草茶の店かりん」にて

会員以外の方もこの機会にぜひご参加を! 地図は <https://loco.yahoo.co.jp/place/g-yXDoa1BKF2A/> 等で検索可能

2014年にNPO法人となってから6回目の通常(定期)総会になります。小海線甲斐大泉駅徒歩15分または中央高速長坂インターより車で15分の涼しい八ヶ岳山麓の高原で、この1年の活動を振り返り、また2019-20年度の計画を練っていきたいと思います。近くに温泉もあります。総会后バーベキューを予定。そのまま「かりん別荘」で宿泊可能です。

シーツまたは寝袋をご持参ください。会員には別に出欠とりますが、会員外の方もこの機会にぜひご参加ください。

# リード(13歳以下同ルート トップロープ) 予選 12月7日 決勝 8日

LEAD & Top Rope M-1 : Male Youth BCD born in 2003 or after : 9 Participants B:Lead CD:Top Rope

no.	Name(English)	Age (years)	School	Clot h	Qualification-1			Qualification-2			Qualificatio		Final	
					Height	Time	Order	Height	Time	Order	1+2 order	Height	Time	
1	Huy Yanfel	14	Krous secondary	2	Top	0'45"89	5	Top	0'52"00	2	10	4	Top	0'45"18
2	Im Chy Eang	9	Krous primary	4	Top	0'39"78	3	Top	1'01"00	3	9	3	Top	1'32"45
3	Ren Ratanak	13	10 Makara high	11	Top	0'40"88	4	Top	2'11"00	5	20	5	Top	3'00"00
4	Ny Cholina	11	Krous Primary	5	Top	0'36"39	2	Top	0'50"00	1	2	1	11	0'49"50
5	Ly Phillip	13	Krous Primary	3	Top	0'34"70	1	13	0'57"00	6	6	2	11	0'54"48

LEAD M-2 : Male Youth AJ and adult born in 2002 or before : 5 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School	Clot h	Qualification-1			Qualification-2			Qualificatio		Final	
					Height	Time	Order	Height	Time	Order	1+2 order	Height	Time	
1	Sambath Pheaktra	17	Samdech Ouv high	41	22	2'08"02	1	Top	1'29"00	1	1	1	19	1'44"94
2	Huy Yanfel	16	10Makara high	44	18	1'43"95	3	13	1'32"00	3	9	3	17	1'58"45
3	Huy Barang	19	ACN	47	19	2'10"82	2	Top	1'32"00	2	4	2	17	1'54"88
4	Va Bros Ploh	16	Phnom Climb	45	18	2'03"87	4	11	1'10"00	4	16	4	9	1'29"38
5	Sambath Samnang	20	ACN	54	13	1'53"19	5	11	1'56"00	5	25	5	9	1'41"29



Lead F-2 : Female Youth AJ and adult born in 2002 or before : 4 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School	Clot h	Qualification-1			Qualification-2			Qualificatio		Final	
					Height	Time	Order	Height	Time	Order	1+2 order	Height	Time	
1	Meac Sreynloh	23	Phnom Climb	98	Top	1'06"00	1	Top	1'13"80	1	1	1	Top	1'15"67
2	Leang Sarang	32	ACN	95	Top	1'50"00	3	Top	1'43"11	2	6	2	11	2'17"89
3	Phin Sarorm	21	ACN	96	Top	1'34"00	2	9	1'50"88	4	8	3	11	2'24"52
4	Leang Sereyroaha	23	ACN	94	14	2'07"00	4	9	1'34"67	3	12	4	2	0'07"00

LEAD & Top rope F-1 : Female Youth BCD born in 2003 or after : 4 Participants B:Lead CD:Top Rope

no.	Name(English)	Age (years)	School	Clot h	Qualification-1			Qualification-2			Qualificatio		Final	
					Height	Time	Order	Height	Time	Order	1+2 order	Height	Time	
1	Phan Sophea	15	Krous secondary	61	Top	1'16"00	2	Top	1'25"65	2	4	3	Top	1'06"53
2	Yun So Vaohani	14	Krous secondary	62	Top	1'30"00	4	Top	1'48"08	4	16	4	Top	1'34"99
3	Im Vinnit	12	Krous secondary	63	Top	1'22"00	3	Top	1'18"66	1	3	1	11	2'23"22
4	Im Vanneath	10	Krous primary	65	Top	1'06"00	1	Top	1'34"14	3	3	1	11	3'00"00

# スピード決勝 12月8日

まだカンボジアには公式のスピード壁はありませんが、似たような配置のルートを隣り合わせに 2 本セットしてもらいました。もちろんオートブレイクも電動ストップウォッチもありませんから、ブレイヤーは 2 人ずつ、そして計時も手動です。トップロープですから、“スピード”には程遠い先週入門したばかりのビギナーも含め、大勢 56 人が参加しました。



Speed M-1 : Male Youth BCD born in 2003 or after : 21 Participants

no.	Name	Age (years)	School / Club	Cloth No.	Final		Faster Time
					1	2	
1	Huy Yanfal	14	Krous secondary	2	6.43	4.18	4.18
2	Bambo Panha	15	10Makara high	12	5.88	4.57	4.57
3	Ny Chalana	11	Krous primary	3	8.13	5.77	5.77
4	Ren Ratanak	13	10makara high	11	7.55	6.33	6.33
5	Im Chy Eang	9	Krous primary	4	7.32	9.44	7.32

Speed M-2 : Male Youth AJ and adult born in 2002 or before : 9 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Club	Cloth No.	Final		Faster Time
					1	2	
1	Non Sovannak	20	Phnom Climb	51	4.46	4.32	4.32
2	Sor Seyha	21	Phnom Climb	48	4.66	4.54	4.54
3	Sambath Pheaktra	17	Samdech Ouv high	41	fall	4.66	4.66
4	Pan Samnang	21	ACN	56	6.65	5.10	5.10
5	Va Broe Ploh	16	Phnom Climb	48	5.58	5.65	5.58

Speed F-1 : Female Youth BCD born in 2003 or after : 20 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Club	Cloth No.	Final		Faster Time
					1	2	
1	Phan Sophea	15	Krous secondary	61	7.62	7.96	7.62
2	Im Vinnit	12	Krous secondary	63	13.34	10.01	10.01
3	Im Vanneath	10	krous primary	65	11.30	11.19	11.19
4	Yun Sovaohana	14	Krous secondary	62	16.47	11.56	11.56
5	Nol Voleak	11	Hun Ben Siem Reap	66	12.25	13.22	12.25

Speed F-2 : Female Youth AJ and adult born in 2002 or before : 6 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Club	Cloth No.	Final		Faster Time
					1	2	
1	Yin Pisey	21	Phnom Climb	99	8.35	9.52	8.35
2	Phin Sarorn	21	ACN	96	11.13	fall	11.13
3	Leang Sarang	32	ACN	95	13.68	11.83	11.83
4	Vann Charlya	18	Phnom Climb	100	14.26	14.01	14.01
5	Leang Seryaohan	23	ACN	94	20.06	14.73	14.73



12月9日(日) ボルダリングのルートセット 今年も、ペンキ塗り、審判、ブレイク、写真・ビデオ撮影などのため国内外からたくさんの方のボランティアにおいでいただき、大会を開くことができました。また、抽選会の賞品も多数お送りいただきありがとうございました。

# ボルダリング 予選 決勝 12月10日

予選では全部で 20 通りセットされたルートのうち年齢男女別に 10 ルートが指定され、そのうちいくつか登れたかで各カテゴリー4 名ずつ

の決勝進出者を決めました。この日はカンボジアの祝日だったので、初心者も大勢参加、計 53 人が出場しました。



屋外アイソレーションゾーン

屋休み、決勝進出者はこの屋外「アイソレーションゾーン」で、決勝ルートを見ないで過ごし、その後オブザベーション。決勝は、男女年齢毎の3課題を各4分、休み4分のベルトコンベア方式で行いました。

どの課題も1度で登れたヤンファイの休み時間は4分以上



Bouldering M-1 :Male Youth BCD born in 2003 or after : 20 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Team	Cloth No.	Qualification		Final	
					Top attemp	rank	Top Zone	attemp
1	Huy Yanfal	14	Krous secondary	2	9	11	1	3T3 3Z3 3
2	Ren Ratanak	13	10makara high	11	9	13	2	3T4 3Z3 4
3	Ny Chalana	11	Krous primary	5	8	10	3	1T1 3Z3 12
4	Sambo Panha	15	10 Makara high	12	8	14	4	0T0 3Z7 16
5	Ly Phillip	13	Krous Primary	3	7	9	5	

Bouldering M-2 :Male Youth AJ and adult born in 2002 or before : 10 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Team	Cloth No.	Qualification		Final	
					Top attemp	rank	Top Zone	attemp
1	Sor Seyha	21	Phnom Climb	49	7	12	4	3T4 3Z3 4
2	Sambath Pheaktra	17	Samddech Ouv high	41	9	11	1	3T6 3Z5 6
3	Cho Channy	23	Phnom Climb	50	7	11	2	1T1 3Z3 8
4	Huy Yanfel	16	10 Makara high	44	7	11	2	1T2 3Z4 11
5	Va Bros Ploh	16	Phnom Climb	48	5	10	5	

Bouldering F-1 : Female Youth BCD born in 2003 or after : 17 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Team	Cloth No.	Qualification		Final	
					Top attemp	rank	Top Zone	attemp
1	Phan Sophea	15	Krous secondary	61	10	10	1	3T3 3Z3 3
2	Ben Sengly	14	Phnom climb	86	9	12	3	2T2 3Z4 8
3	Yun Sovachana	14	Krous secondary	62	10	13	2	2T9 3Z3 22
4	Ui Sreypeoh	11	Phnom climb	83	9	12	3	1T3 3Z3 19
5	Im Vinnit	12	Krous secondary	63	9	15	5	

Bouldering F-2 :Female Youth AJ and adult born in 2002 or before : 6 Participants

no.	Name(English)	Age (years)	School / Team	Cloth No.	Qualification		Final	
					Top attemp	rank	Top Zone	attemp
1	Yin Picey	21	Phnom Climb	99	9	13	1	3T7 3Z5 7
2	Meac Sreylich	23	Phnom Climb	96	8	14	2	2T5 3Z5 10
3	Leang Sarng	32	ACN	95	5	15	4	0T0 3Z8 12
4	Leang Seryrachana	23	ACN	94	5	8	3	0T0 2Z5 14
5	Vann Charlya	18	Phnom Climb	100	4	16	5	



この赤テープで囲まれた決勝課題は、右の赤張りぼてから左の青にとび移れないと次のホールドに届けません。Ny Cholna (Youth D) は見事成功。大会後には予選落ちしたみんなも含め、かわるがわる何度もここに挑戦していました。



教育省体育課長、州教育局副局長、スポンサーのタイカはじめ来賓の方々からメダル賞金と励ましのお言葉をいただきました。



男女 15 歳以下の部予選 10 位以内の全員に、日本代表ユニホーム S の副賞。カンボジア選手激励にとご寄贈くださった JMCSA また運搬と個分け作業をしてくださった㈱タイカ西東さん、ありがとうございます。練習がんばろうね！

## ACN は Cambodia Climbing Federation (CCF) の加盟団体

形としては1加盟団体ですが、まだCCFには私たちの支援が必要なところもあります。少しずつ前進しているところです。

### CCF 主催全国対象研修

私たちアンコール・クライマーズ・ネットの大きな目標である、「カンボジア人の手でカンボジアクライマーを安全に継続的に育てられるように」という意味ではこれは大きな一歩でした。はじめて、CCF 主催の全国各州体育課員または体育教員対象のインストラクター講習会が12月20～24日に開かれました。会場はシェムリアプスタジアムとわがアンコールウォール。国内25州すべてに通知はしたそうですが、受講生は5つの州から集まり、スムロン先生、ソテリン氏とACNスタッフから初歩の技術を学びました。クライミングを公務出張扱でという部外者からみると羨ましい研修会でした。



私たちアンコール・クライマーズ・ネットの大きな目標である、「カンボジア人の手でカンボジアクライマーを安全に継続的に育てられるように」という意味ではこれは大きな一歩でした。はじめて、CCF 主催の全国各州体育課員または体育教員対象のインストラクター講習会が12月20～24日に開かれました。会場はシェムリアプスタジアムとわがアンコールウォール。国内25州すべてに通知はしたそうですが、受講生は5つの州から集まり、スムロン先生、ソテリン氏とACNスタッフから初歩の技術を学びました。クライミングを公務出張扱でという部外者からみると羨ましい研修会でした。



### CCF 代表が東京で開催された IFSC 総会に出席

(カンボジアクライミング連盟)は International Federation of Sports Climbing(国際クライミング連盟 IFSC への加盟が正式に承認され、カンボジア選手が国際大会に出場できるようになったのでした。IFSC のメンバーになってはじめて参加案内が来た今年の総会がアジアの東京で行われる、来年は地中海のキプロス開催とのこと、また遠くなりきつと参加できない、ならば今年がチャンス、<https://www.ifsc-climbing.org/index.php/news/item/1334-welcoming-the-future-ifsc-plenary-assembly-2019> ということで、CCF が自前で航空券を1枚、ACN がもう1枚買い、タイカさんにホテル滞在費と会議とパーティーの参加費をお願いして3月14日～17日、CCFチョウソハンディ理事長氏とスムロン事務局長が来日し、品川プリンスホテルでのワークショップ、アジア山岳連盟総会、IFSC 総会に出席しました。このときの縁で、6月にシェムリアプで東南アジアクライミング連盟のインストラクター講習を開くことが決まりました。昨年インドネシアで先に資格をとってきたキムスロイとモノが、今度は講習を手伝うことになります。

昨年3月オーストリアのインスブルックで開かれたこのIFSC総会でCCF

### CCF が今年も首相のパーティーに参加

例年4月4日には、カンボジアの全スポーツ連盟が一堂に会して首相の激励を受ける会がプノンペンで開かれています。昨年は連盟30人の参加人数枠を、ほとんどプノンペン在住者に埋めてもらい、CCFのフェイスブックのカバー写真になっています。

<https://www.facebook.com/Cambodia-climbing-federation-1528073324108067/>ところが、今年はその30人中20人をシェムリアプから出すようにとのお達しで、交通費の一部をACNが補助しました。2016年と2017年には、参加者の着るポロシャツ代までACNが補助しなければならなかったことを考えると、交通費一部負担だけになったことは良かったと言えますが、ACNの連盟支援について考えさせられる行事です。



## CCF と ACN カンボジアの関係



可欠ですが、正しい形で CCF の活動ができるように、今後とも見守る必要があるようです。

現在 CCF には 4 つの団体が加盟しておりその一つがシエムリアップの ACN です。日本では日本山岳クライミング協会(JMSCA)の下に各県連盟があり、その下に各チームがありますが、カンボジアではまだ州ごとの連盟はできておらず、地方大会をする場合にも、実際には左図黄色の CCF 実行グループの人々がプノンペンまたはシエムリアップに移動して試合を運営しています。右表は「汚職のない国ランキング」からアセアン 10 か国を書き出してみたものですが、不名誉なことにカンボジアはこのところずっとアセアンの中で最低の順位です。スポーツの発展に「官」とのつながりは不

Asean countries Corruption Perception Index by Transparency International

	2018	2014
1 (Denmark)	88	92
3 Singapore	85	84
18 (Japan)	73	75
31 Burnei	63	
61 Malaysia	47	52
89 Indonesia	38	34
99 Philippines	36	38
99 Thailand	36	38
117 Vietnam	33	31
132 Lao PDR	29	25
132 Myanmar	29	21
161 Cambodia	20	21
180 (Somalia)	10	8

## シンガポールからシューズなどの贈り物をいただきました



昨年のロータスカップでルートセットをしてくださったシンガポールの Mr.Ben と Mr. Kai がカンボジアの子供たちのシューズがぶかぶかや穴あきだったことを気にかけて、フェイスブックで呼び掛けをしてたくさんのシューズが集まり、2月10日にアンコールウォールにもってきてくださいました。今まで個人用の袋をもっていなかった子供たちも専用のシューズを手に入れ大喜び、さらにユニークな形のチョークバッグやTシャツもいただきました。シンガポールの皆様どうもありがとうございました。



## From ACN's Desk : 事務局から

### ・NPO法人としての会員は現在 52 名、会員として継続的な支援をお願いします

#### ■特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット (日本事務局)

ACNへ入会をご希望の方は、随時下記宛て、郵送、電話、メール、のいずれかでお知らせください。一般個人会員の年会費は¥5,000です。事業年度(7/1～翌年6/30まで)に対応して納入をお願いしています。みなさまの支えがカンボジアの青少年の、健全な成長を継続する確実な助けになります。

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506 tel. 042-498-2488 Email: [info@angkorclimbers.net](mailto:info@angkorclimbers.net)

### ・寄付・寄贈 2008年にNGOとしてスタートしてから **2019/3/31** 現在までの、寄付金累積総額は、**¥9,991,675+ US\$14,167**

となりました。また、里親基金累計総額は、**¥4,530,000 +US\$1,250** です。大変ありがとうございました。

、**2018年11月～2019年3月**までに、ご寄付、ご寄贈、里親出資いただいた方は下記の通りです。なお、本お知らせは、ニュースレターと連携して対応する期間に寄付された方のお名前だけを本誌にて、順次お知らせしています。

一寄付 浅田信一郎様、伊藤富子様、浅水伸介様、赤塚梢様、アナコットカンボジア様、舛屋彩子様、末廣美和様、高木智子様、堀田圭子様

一寄贈 ※寄贈及び奉仕活動をもってご支援いただいた方も含みます。

(株)タイカ様、(株)モンベル様、日本山岳クライミング協会様、Phnom Climb Community Gym 様、クロマーヤマトゲストハウス様、若江勇一様、石黒照章様、クライミングスタジオ Brave の皆様、池口真弘様、有泉重正様、清水智子様、平山繁美様、高木智子様、堀田圭子様、Lisa Twaronite 様、Antal 様、Anita 様、Ben Toh 様、Kai Reuber 様、福神和子様、伊藤洋美様、松原様、宮本晶夫様、高島伸哉様、佐久間真夢様、T シャツ、クロマー、頑張るゾウさん、などを通じてご協力いただいた方々のお名前や、シンガポールや松山でクライミング用品を寄贈して下さった方がたのお名前はその都度記録していませんが、この期間だけで、そのほか 30 人以上の方々から、ご寄付をいただきました。ありがとうございました。

一里親 堀田圭子様、才原明男様 (順不同)

★★★ 寄付及び会費専用口座 ★★★

■ゆうちょ銀行

記号 10010  
番号 75286831  
口座名 アンコールクライマーズネット

■三菱 UFJ 銀行

支店名：調布支店  
預金種目：普通預金 口座番号：0081781  
口座名：アンコールクライマーズネット

Webサイトでもご確認いただけます。

<http://www.angkorclimbers.net/>

☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆

■ Facebook

<https://www.facebook.com/angkorclimbersnet/>

☆☆☆ アンコールクライマーズネット連絡先 ☆☆☆

■アンコールクライマーズネット (日本)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506  
tel. 042-498-2488

■アンコールクライマーズネット (カンボジア)

Angkor Climbers Net (ACN)  
tel. +855-(0)92-336 924, +855-(0)12-793 221

・人工壁所在地 (この宛名に上記電話番号 092-336924 併記で局留になります。電話番号の記入がないと届きません。郵便物の宅配は、ありません)

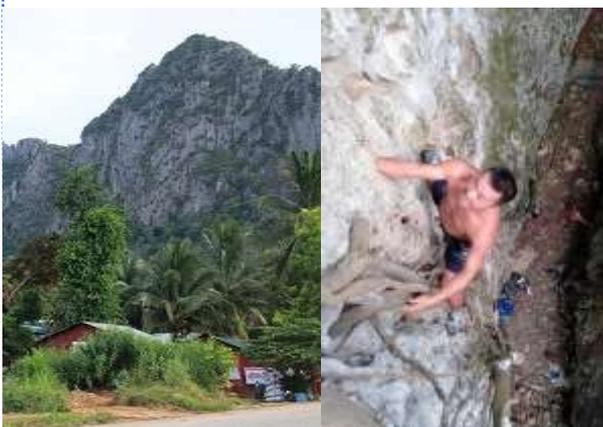
Angkor Climbing Wall (グーグルマップ上の名称です。3輪タクシー PasApp 等はこの名前でウォールに案内してくれます。)

Krous village, Svay Dangkum commune, Siem Reap city,  
Siem Reap province, Cambodia

■ email [info@angkorclimbers.net](mailto:info@angkorclimbers.net)

外の岩へ行かないの?

Editor's note



行きますとも。けれど、今年度発行の 23 号、24 号ともに、アウトドアクライミングの写真が一枚もないですね、。全然行っていないわけではありません。シソポンへ、プンタノンへ、シムリアブ郊外のスパイルーへ、そしてラオスの岩場へ、あるときはお客様を案内して、またあるときは余暇で。外国人のお客が一緒でなくても、外の岩へ自分たちで行けるようになったこと、行った先々で「今ここにいるよ」とフェイスブックに投稿する中高生が出てきたこと、10 年前には想像もできなかったことです。一方で、スポンサーからいただく遠征の食費さえ節約して家計に入れなければならない子もいます。カンボジア人はタダ。外国人はウォールに来たら寄付してね、という基準だけでは測れなくなっている今日この頃です。そんなことの話しあいも含め、皆様総会にぜひご参加ください。Chimi

Contents

- 01 第 8 回アンコールカップ
- 06 カンボジアクライミング連盟と ACN
- 07 シンガポールからのプレゼント  
事務局から

アンコールクライマーズネットニュースレター

2019 年 4 月号 NO. 24 2019 年 4 月 30 日発行 非売品

特定非営利活動法人アンコール・クライマーズ・ネット

発行人 代表理事 浅井和英 編集人 事務局 伊藤明子

発行 アンコールクライマーズネット (Angkor Climbers Net)

〒182-0025 東京都調布市多摩川 5-3-1-506

tel 042-498-2488 fax 042-498-2488

©禁無断転載

[www.angkorclimbers.net](http://www.angkorclimbers.net)

facebook [angkorclimbersnet](https://www.facebook.com/angkorclimbersnet)